

## 特産の六条大麦景観イベント 「六条大麦フェス 2025」開催！

JA兵庫南(兵庫県加古川市、野村隆幸組合長)は、六条大麦(品種:シュンライ)の圃場で、景観イベント「六条大麦フェス 2025」を開催します。同 JA 管内の東播磨地域では、1981 年ごろから六条大麦の栽培が始まりました。2024 年度は栽培面積 448ha、収穫量 1,231t で、西日本有数の産地です。主に麦茶の原料となる六条大麦のさらなる活用を目指し、同 JA、兵庫県立農業高等学校(加古川市)、東播磨県民局が連携し、「大麦プロジェクト」を展開しています。同フェスでは地元の岡西営農組合さまのご協力のもと、同 JA の大型直売所「にじいろふぁ～みん」南側の圃場で六条大麦に関するクイズラリーを実施。その他、六条大麦を使った商品の試食や販売などを学生らとともにを行います。さらなる生産拡大や産地振興へ向けた取り組みをぜひ取材いただき、報道の資料としてご活用ください。

品種:六条大麦「シュンライ」

栽培地域:東播磨地域(稲美町、加古川市)

栽培規模:448ha(令和6年度)

収穫時期:5月20日ごろ～

収穫予定量:1,231t(令和6年度)

特徴①西日本有数の六条大麦産地

②産・学・官の連携による農業振興

③消費者への産地認知向上



### 【六条大麦フェス 2025 開催概要】

日時:4月26日(土)午前9時～

場所:JA 兵庫南・にじいろふぁ～みん(加古郡稲美町六分一 1179-224)

出席者:JA 兵庫南、兵庫県立農業高等学校、東播磨県民局

内容:六条大麦クイズラリー、米粒麦入りかまどごはん試食、兵庫県立農業高等学校生らによる大麦粉を使った焼菓子販売、兵庫県警音楽隊による演奏、パトカー・白バイとの記念写真撮影など

どんな取材が可能か:出席者や利用者へのインタビュー、六条大麦の撮影など

JA 兵庫南は明石市・加古川市・高砂市・稲美町・播磨町を管内に、暮らしを支えるさまざまな事業を展開しています。地域産業の一つである農業の振興を柱に、地産地消や食の大切さを発信しているほか、地域が安心できる暮らしづくりに力を注いでいます。

この件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先  
JA兵庫南 総務部ふれあい広報課 担当:西垣・高見  
直通電話:(079)424-1388 FAX:(079)424-1134  
email:takami339@ja-hyogominami.com